



刊夕 日四月二十
一週一言
去月末、縣聯合婦人會と同
女子青年團とが合同主催を以
て女性運動の協議會なるもの
を開き現下の非常時に處し女
子として實行すべき事項を申
合はされた事は假りに其れが
聲のみだとしても婦人諸君選
にも漸く時局に目醒めて來た
動きの一つとして歓迎しこ
とである、

一週一言

去月末、縣聯合婦人會と同
女子青年團とが合同主催を以
て女性運動の協議會なるもの
を開き現下の非常時に處し女
子として實行すべき事項を申
合はされた事は假りに其れが
聲のみだとしても婦人諸君選
にも漸く時局に目醒めて來た
動きの一つとして歓迎しこ
とである、

の天性とも云へばものに驚く
程大膽なところのあるのはま
た妙である、

大まかな一例を申せば地位
身分に不相應な着飾り極端な
奢侈贅澤を恥ない態度の如き
否定し得なからうもので婦徳
涵養の項に贅素を旨とさるべ
き聲を一段と高らかに呼びか
けたい、非常時を荷負ふ協賛
の席に徒らに美服を競ふが如
きは火事場に臨むに化粧をな
すの類で共に遠慮して欲しい
ものではないかと思ふ、

經濟と云ひ教育と云ひ思想
の云ふ婦人達にも分擔される
關係のもので其の何れにも輕
重はないが最も密接な事情上
婦人間に頻りと唱へられる生
活改善問題の如き各自家庭を
省みて冷汗三斗するものがあ
りはせぬか、炊事場の流しの
尻に無爲にして棄てられるも
の乃至は塵箱の中に葬り去ら
れるもので立つれば役となる
ものがないであらうかどうか

事實は確かに無駄が多い様
である、塵箱の中に拾ふべき
何物もなくならなければ家庭
經濟は確立しないと云はれる
ものは至言であらう、而して
其の弊は會同に美服を競ひ資
石を飾り遊戯的か道樂に見榮
か賣名の如く誤り視される脂
粉酒々の婦人達に於て殊に敢
てされるものが少なくない、
遠慮なく云はしむれば生活改
善何れにありやである、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

邦家の現狀を考へて見て漫
然と男子の活動の陰に安逸な
生活を夢みて居られる時代で
は斷じてなく少くとも其の
苦惱の片棒を擡ぐるだけの覺
悟は確かに持たねばならぬ其
れに則して實行を誓期された
數項は何れもさもあるべき緊
要なものであつた、

女性達にも時局の重大性を
鑑みて其所までの自覺奮闘心
を起されたものに實行を危ぶ
な様な輕卒は控へたいのであ
るが前段に掲ぐるが如き聲だ
けでもと云ふに終らしめたく
ないものである、それは從來
この種の多くに遺憾ながら龍
頭蛇尾となるものが少なくな
かつたからだ、

華やかな會同に華やかな雄
辯をなす事が成就しても華や
かな實行を失はれるのが世の
常で殊に女性に其の嫌ひが多
い、となることは女子には余
りに細事の負擔があり過ぎる
爲でもあらう其の細心が婦人

の天性とも云へばものに驚く
程大膽なところのあるのはま
た妙である、

大まかな一例を申せば地位
身分に不相應な着飾り極端な
奢侈贅澤を恥ない態度の如き
否定し得なからうもので婦徳
涵養の項に贅素を旨とさるべ
き聲を一段と高らかに呼びか
けたい、非常時を荷負ふ協賛
の席に徒らに美服を競ふが如
きは火事場に臨むに化粧をな
すの類で共に遠慮して欲しい
ものではないかと思ふ、

經濟と云ひ教育と云ひ思想
の云ふ婦人達にも分擔される
關係のもので其の何れにも輕
重はないが最も密接な事情上
婦人間に頻りと唱へられる生
活改善問題の如き各自家庭を
省みて冷汗三斗するものがあ
りはせぬか、炊事場の流しの
尻に無爲にして棄てられるも
の乃至は塵箱の中に葬り去ら
れるもので立つれば役となる
ものがないであらうかどうか

事實は確かに無駄が多い様
である、塵箱の中に拾ふべき
何物もなくならなければ家庭
經濟は確立しないと云はれる
ものは至言であらう、而して
其の弊は會同に美服を競ひ資
石を飾り遊戯的か道樂に見榮
か賣名の如く誤り視される脂
粉酒々の婦人達に於て殊に敢
てされるものが少なくない、
遠慮なく云はしむれば生活改
善何れにありやである、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

常識講座

チャイルドとは小兒や
子供のことであつてチ
ヤイルデツシユと云へ
ば子供らしい無邪氣な
あどけなげな大人氣なさ
と云つた様なものチヤ
イニズは支那人又は
支那語のことを云ふ

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

事である、日本傳統の婦徳の
尊さは其れであらう、之れを
經とし熱誠を練とし近常用
意に事欠かぬ其れが子弟の教
育にも思想にも自ら正しき收
獲があらう、吾れ等には此際
一層それを望まれてならぬ、

ゴタゴタの赤井村
村長も助役も決定

去る一日の村會に決戦投票で
民政派の計畫豫定通り

石城郡赤井村に於ける村長選
舉の紛争は屬報の如く前村長
松本氏の辭職後民政派兩派對峙
の下に猛烈を脱み合ひを續け
同村出身縣議員三郎氏が牛
耳る民政派の推薦に係る猪狩
忠人民對政友側の田久彌七氏
を推すものと何れが勝利され

磐炭のボーナス十割
總額八萬圓支給に決定

黒字をのせて炭礦景氣躍進

磐城炭礦では今春來引續く石
炭の需要激増炭價の高騰に數
年來の赤字を一掃する炭礦景
氣に猶出炭量の不足をかこち
坑夫募集續新坑開鑿……
好況に次ぐ好況に吾が世の春
を謳歌してゐるが愈々近づい
た年末賞與も今期は前回の倍
額十割と決定、二十五日に支
給されることになつた、この
總金額八萬圓で平町方面に需
むふ金高も蓋し巨額に上るで
あらう

資金造成委員會
平町青年團では四日午後七時
から平町マルトモホールで正
副團長並に委員十五名出席の
下に資金造成委員會を開く

五ヶ年無事故
表彰式
新井東鐵局長臨席
平機關庫の榮譽

新設の神谷射撃場
射撃大會を開催

十日落成式舉行に續いて

在郷軍人石城郡聯合分會では
さきに工費五百五十圓を投じ
て神谷村大字中神谷字清水に
實射射撃場を建設中このところ
この程落成を告げたので十日
午前九時半から同射撃場に於
て竣工式を舉行、併せて射撃
大會を開催することにまつた
が當日の式次第は左の如し

竣工式、開會、神職祭儀
工事報告、聯合分會長式辭
謝並記念品贈呈、閉會
射撃大會、閉會の辭、射
撃に關する注意、聯合分
長試射、選手射撃、來賓同
賞狀並賞品授與、萬歳三唱
閉會の辭

軍功勳七等もまじり
八十切のガスめくり

合戦最中にふみ込まれる

平町三丁目自動車運轉手吉
澤庄太郎(三)方に於て昨日三
午後三時頃前記庄太郎外同町
字材木町加藤義夫(三)及び同
じく字八幡小路四七自動車販
賣外交員日獨戰爭の殊功に
勳七等を有し年四百圓の恩給
を受けてゐる工藤武雄(三)假
名が八十切つてガスめくりと
稱する現金賭けの花合戦に平
習員が踏み込み全部逮捕取調
べ中であるが同習では年末の
最終大掃除に管下に於ける有
關連及び常習賭博者に對して
嚴重な斷行を試みる筈である

磐中弓道大勝

對平商弓道戦

磐城中学校對平商業學校の對
校弓道試合は二日午後一時半
から平商弓道場舉行、十六對
七で磐中大勝した、戦績左
の如し(△競射：八射つ)
磐中十六中(高萩一 市井
四 瀧上一 赤津二 小松
二 遠藤二 新妻三 高田
一)
平商七中(鈴木〇 根本〇
山崎二 飯塚〇 船貫三)

磐炭快勝す

對日立相撲戦

品評會は来る十五日、六、七の
三日間神谷村小學校に於て開
催されるが出品八百余に上る
も、如く此の審査は郡農會及
び穀物支所並に縣農試石城分
場員である

平達、好間の聯
合農産品評會
石城郡平達村と好間村の聯合
農産品評會は来る十六日から
十八日まで三日間好間小學校
に於て催されるが出品は少な
くも七百點に上るであらうと

志賀(一) 本田一 植野(一)
△紅白試合：二射つ、
磐中 引分
高田(一) 〇 鈴木
〇 山崎
〇 飯塚
〇 船貫
〇 志賀
〇 植野

來る二日の夜
平町の片倉製糸工場では去る
二日午後七時から従業員一同
の競演する獨唱の夕を催し五
十六番の唱歌、都々逸、東京
音頭、島の娘、信州の唄行脚
其他山本所長外今井事務長事
務員中のザイオリンの名手
板谷常雄氏の妙演妙技に一同
の抱腹絶倒を演じて同十時閉
會した

平町青年團修業會
は五日
午後七時からマルトモホール
で開催、唯野平稅務署長の稅
に關する話をきく

五錢奉仕會
(奉仕各位)
金五錢赤津千里 新家芳美
矢代常代 吉田功 石田伸
六郎 長谷川榮 遠藤秀夫
蛭田好一 佐藤右京 鈴木
みい 菱沼儀 小野純子
古川チヨ 合計六十五錢
累計四十五圓八十錢(以上
平庶民金庫現在預入額)

言渡し、四件
平區裁判所にて
▼相馬郡瀧野村大字水谷生
れ雙葉郡浪江町字權現堂居住
日雇業上杉吉太郎(三)は去る
十月十一日同町大字高瀬地内
請戸川に於て禁止漁具を使用
して鮭一尾を捕獲し福島縣漁
業取締規則違反により九日
略式罰金二十圓を言渡さる

▼泉村大字瀧尻字泉町農上
遠野仁七(三)は去る十月十四日自
己所有の畑地で販賣の目的を
以て豚一頭を屠殺解体して本
月二日屠殺法違反として罰金
十圓を言渡さる

▼双葉郡上同村大字本岡古
物商横田一見(三)は本年四月
より十月に至る間富岡町平山
清外四名から中古自動車合計
五台を買入れ庄野源三外三名
に賣却しながら成規の帳簿に
記載せず古物商取締法違反で
去る二十九日罰金五圓を言渡
さる

▼東京市瀧野川區田端生れ
小名濱町沖見町居住植木駿加
藤仙吉(三)は去る十月三日同町定
西齋藤吉方に於て小松源吉
外一名と八十八と稱する金銭
賭け賭博をなして去る三十日賭
博罪として罰金二十圓を

農業方面

小麥 優等受賞者
耕作法 (一)

安積郡豊田村農會
國分松氏の信念と耕作
汗で耕やし
愛もて培ひ
汝の畑を死守せよ
小麥多收競争の催され
るに當り我が豊田村は出品配
當數二十點をしめ農會長の選
拔推薦により十九點の出品申
込みを郡農會を経て縣農會に
提出す、多收競争の目的
に向つて各優秀な精農家によ
り、以來雨の日も小麥多收競
栽培に渾身の勇を揮ひ幸ひ成
育は極めて良好にして郡農會
の方々に種々懇切な激励の
言葉にも接し各出品者も一層
細心の注意を拂ひ風雨の日も
一日として競争畑の見廻りを
怠ることなく益々生育好成绩
を示し第一位を目指して不眠
不休の努力を續け出穂期から
は陰晴常なき天候となり豊田
地方にてはそれが非常に心配
した點であつた、然るに郡農
會の第一次立毛審査に於て安
積郡第一位を示し今回縣農會
優勝候補補選審査の結果反
當重量二百三十二貫三百四十
匁、容量五石九斗三升四合六
勺、反當生産物價八十八圓五
十八錢を挙げ最高位を以て農
林大臣賞受領の光榮を得たこ
とは誠に感激の外はない(以
上の如く昨年收穫に縣下一の
榮を擲つた耕作法である、裁
培期に接したので一般の参考
に供す)

多收穫に就ては永い過去の
農業の経験から一つの信念と
して百姓をやつて居れば一粒
でも多く收穫することが自分

の爲であり多くの人が漫然
としてゐる様に春が来れば種
子を播き質のれば收穫する其
の收穫は一反歩から一石餘を
こゝしかなないと云ふ様に何
年繰返しても駄目である、こ
れでは農業は遅れて行くばか
りで學問は進んで行く、世間
は開けて行く、然るに獨り農
村が残されてゆくのは自ら運
命を開拓しやうとしないから
だ貧乏から脱れやうと努力し
ないからだ、

流行シヨール陳列

ツルヤ 平 四 今冬の流行を代表
電一四〇 する嶄新な柄……

お醤油は
ヤマフル

醤油味増
たひら正宗
鯉節食料品

山崎合名會社
電話 一〇七〇番
山崎與三郎

明治生命磐城代理店
電話 一〇七〇番

雨露に晒す程 煙突は

朝日 煙突

石綿セメント製

絶対にはばか
い
経済的
美觀の心配がよい

金屋商店

秋のサロン

今が夏ヤセの絶頂
健康恢復が急務
サロンの
健康ランチ 四十錢

美味で 評判の
サロンの
電話三五二番

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は

三三三屋

平町 田町

油問屋 關内油店

電話長 16

平町專賣店 山野邊藥局

消化... 榮養... 治療

ヒターゼ

代表的な活性
ヘルフェ主劑

東神火災保險株式會社
東海火災保險株式會社
東洋火災保險株式會社
東日本火災保險株式會社
東火災保險株式會社
東火災保險株式會社

磐城代理店

河田鐵工場
河田梅吉

電話 三三九番 二九五番

入院 應需

明雲堂眼科醫院

平驛前 電六六九番

一俵 參拾錢

製造販賣 金成國雅

平町鐵田 電話 六八八番

貨物自動車の御用命
に應じます

内科、小兒科

大森醫院

醫學士 大森勇

平町南町 電話三五八番

安價で効果的
天然加里肥

最も適應する作物!